

あ と が き

所員各位，関係者の皆様のご協力により，所報第57集をまとめることができましたことを感謝します。

例年の所報に続き，本号も健康づくりや環境衛生，食品・医薬品の安全性評価，感染症対策などに関する幅広い分野の多くの課題を網羅するものとなりました。

論文の記述については，研究に用いられた高度な技術や機器の条件設定などの記述は専門家に任せるとして，調査研究を通して得られた成果については道の施策や道民へ還元することが必要であり，説明責任を果たす上からも専門外の人々にも分かりやすく記述することが求められています。また国内外の類似の研究論文を引用して比較考察することにより，論文の内容を一層充実させて「ノート」を「研究報告」や「調査報告」にすることが可能なケースもあるように思われます。執筆者・共著者による努力と本所報の水準に責任を持つ査読委員の尽力により，所報の内容を充実させ，その役割をさらに大きくすることを期待します。

(澤田記)

所報編集委員

委員長	澤田幸治			
副委員長	岡野素彦	小川	廣	
査読委員	伊藤八十男	加藤芳伸	兼俊明夫	
	神和夫	高橋哲夫	長南隆夫	
	長野秀樹	山口敬治	山野公明	
校正委員	姉帯正樹	石田勢津子	市橋大山	
英文校正委員	工藤伸一			
事務局	高橋健一	中野道晴	横山裕之	